

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 8 月 25 日(2022.8.25)

【公開番号】特開 2021-49321(P2021-49321A)

【公開日】令和 3 年 4 月 1 日(2021.4.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-016

【出願番号】特願 2020-84749(P2020-84749)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 0

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 8 月 17 日(2022.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を表示可能な表示装置と、

通常状態と、前記通常状態より遊技者にとって有利な有利状態とを備え、

前記有利状態には、ストップスイッチの操作態様を報知可能な第 1 状態と、前記第 1 状態終了後に移行し、再度、当該第 1 状態へ移行するか、前記通常状態へ移行するかを報知する第 2 状態と、前記第 1 状態中に、所定条件成立で移行し、所定区間実行される第 3 状態とを備え、

前記第 1 状態の終了後、前記表示装置に、当該第 1 状態中に獲得した遊技価値の獲得数と、過度な遊技への注意を遊技者に促す注意画像とを表示し、

30

前記第 2 状態の終了後、前記通常状態へ移行する場合は、前記表示装置に前記第 1 状態中に獲得した遊技価値の獲得数と、過度な遊技への注意を遊技者に促す注意画像を表示せず、

前記第 3 状態の終了後、前記通常状態へ移行する場合は、少なくとも、当該第 3 状態中及び前記第 1 状態中に獲得した遊技価値の獲得数と前記注意画像とを表示し、当該注意画像の表示から規定期間が経過すると、前記獲得数の表示は残したまま前記注意画像の表示を終了し、

前記表示装置の表示領域のうち、前記注意画像が表示される領域は、前記第 1 状態の終了後に表示される前記注意画像が表示される領域に重なる領域であることを特徴とする遊技機。

40

【請求項 2】

前記第 1 状態の終了後に遊技価値の獲得数と前記注意画像とを表示する際には、前記規定期間で前記注意画像の表示を終了し、かつ、当該規定期間よりも長い所定期間の間、遊技の進行を停止し、

前記第 3 状態の終了後に遊技価値の獲得数と前記注意画像とを表示する際には、前記規定期間より長く、前記所定期間とは異なる特定期間の間、遊技の進行を停止することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

各請求項にそれぞれ記載された各発明は、上記した目的を達成するためになされたものであり、各発明の特徴点を図面に示した発明の実施の形態を用いて、以下に説明する。

本発明に係る遊技機(10)は、画像を表示可能な表示装置と、通常状態と、前記通常状態より遊技者にとって有利な有利状態とを備え、前記有利状態には、ストップスイッチの操作態様を報知可能な第1状態と、前記第1状態終了後に移行し、再度、当該第1状態へ移行するか、前記通常状態へ移行するかを報知する第2状態と、前記第1状態中に、所定条件成立で移行し、所定区間実行される第3状態とを備え、前記第1状態の終了後、前記表示装置に、当該第1状態中に獲得した遊技価値の獲得数と、過度な遊技への注意を遊技者に促す注意画像とを表示し、前記第2状態の終了後、前記通常状態へ移行する場合は、前記表示装置に前記第1状態中に獲得した遊技価値の獲得数と、過度な遊技への注意を遊技者に促す注意画像を表示せず、前記第3状態の終了後、前記通常状態へ移行する場合は、少なくとも、当該第3状態中及び前記第1状態中に獲得した遊技価値の獲得数と前記注意画像とを表示し、当該注意画像の表示から規定期間が経過すると、前記獲得数の表示は残したまま前記注意画像の表示を終了し、前記表示装置の表示領域のうち、前記注意画像が表示される領域は、前記第1状態の終了後に表示される前記注意画像が表示される領域に重なる領域であることを特徴とする。さらに、前記第1状態の終了後に遊技価値の獲得数と前記注意画像とを表示する際には、前記規定期間で前記注意画像の表示を終了し、かつ、当該規定期間よりも長い所定期間の間、遊技の進行を停止し、前記第3状態の終了後に遊技価値の獲得数と前記注意画像とを表示する際には、前記規定期間より長く、前記所定期間とは異なる特定期間の間、遊技の進行を停止することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

これにより、各状態の終了時の表示として必要な情報を、遊技者にとって見やすく表示することが可能な遊技機(10)を提供することができる。また、長時間の遊技後に、遊技への満足度を覚えさせることにより、遊技への依存(のめり込み)を防止することが可能な遊技機(10)を提供することができる。

10

20

30

40

50